

新車でも 中古車でも

年1.00%

最下限金利

[変動金利 / 保証料別途]

JAマイカーローンキャンペーン!!

[期間] 2022.7.1金 - 9.30金

さらに

期間中、JAネットローンからお申込みの方は「誰でも」最下限金利を適用!

詳しくはコチラ!

ローン商品内容 (保証機関によって異なります。)			
商品名	マイカーローン 【新潟県農業信用基金協会保証】	マイカーローン 【三菱UFJニコス(株)保証】	マイカーローン 【(株)ジャックス保証】
お使いの用途	自動車・バイク等の購入資金、運転免許取得資金、他金融機関等からのマイカーローンの借換資金、その他自動車等にかかる費用 (車検費用・修理費用・保険料等)	自動車・バイク等の購入資金、運転免許取得資金、他金融機関等からのマイカーローンの借換資金、その他自動車等にかかる費用 (車検費用・修理費用・保険料等)	自動車・バイク等の購入資金、運転免許取得資金、他金融機関等からのマイカーローンの借換資金、その他自動車等にかかる費用 (車検費用・修理費用・保険料等)
ご利用いただける方	+お借入れ時の年齢が18歳以上75歳未満で最 終返済時の年齢が70歳未満の方 +原則として、勤続(または営業)年数が6か月以 上の方 +原則として前年度税込年収150万円以上の方 +その他JAが定める条件を満たしている方	+お借入れ時の年齢が18歳以上75歳未満で 最終返済時の年齢が70歳未満の方 +原則として、勤続(または営業)年数が6か月以 上の方 +原則として前年度税込年収150万円以上の方 +その他JAが定める条件を満たしている方	+お借入れ時の年齢が18歳以上75歳未満で 最終返済時の年齢が70歳未満の方 +原則として、勤続(または営業)年数が6か月以 上の方 +原則として前年度税込年収150万円以上の方 +その他JAが定める条件を満たしている方
ご融資金額	10万円以上1,000万円以内		
ご融資期間	6か月以上10年以内		
担保・保証	担保・保証人は原則不要です。 新潟県農業信用基金協会の保証を受けていた たきます。	担保・保証人は原則不要です。 三菱UFJニコス(株)の保証を受けていた たきます。	担保・保証人は原則不要です。 (株)ジャックスの保証を受けていた たきます。
保証料	年0.65% (一括払い/分割払いのいずれか)	年0.79% または 年1.35% (分割払いのみ)	年0.68% (分割払いのみ)
手数料	繰上返済や返済条件を変更する場合は、別途JA所定の手数料が必要となります。		

この他、様々なニーズに応えられるよう保証機関別に複数商品をご用意させていただいておりますので、JA窓口までご相談ください。

インターネットで簡単お申込み! 24時間受付中!

- Step 1 スマートフォン/
パソコンで簡単!
ネットローンページへ
- Step 2 案内に従って
お住まいの
郵便番号を入力
- Step 3 該当のJA・金利
情報を確認します。
- Step 4 お借入れ希望商品・
お申込み金額等の
必要事項をご入力

※マイカーローン(三菱UFJニコス(株)保証型)でのお取引となります。 ※仮審査は即日から2ヶ月以内に申込みが必要になります。 ※都合によりお返事が遅れる場合がございます。再申し込みはお近くのJA窓口までお問い合わせください。 ※各JAの商品の詳しい内容については、店頭にて説明書をご用意しているほか、返却時のお返りもっております。 ※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

※最下限金利・適用条件は、各JAによって異なります。詳しくはお近くのJAまでお問い合わせください。

※最下限金利適用条件に該当しない場合は、店頭表示金利(変動金利/年3.9%;令和4年6月1日時点)が適用される場合があります。 ※上記金利は、全JAの統一金利ではありませんので、実際の適用金利は各JAまでお問い合わせください。

※キャンペーン期間中にお申込みされ、令和4年10月31日(月)までにお借入れされた方が対象となります。 ※別途、年0.65%~年1.35%の保証料がかかります。保証料は保証期間によって決まっております。 ※最下限金利の適用にはJAごとの適用条件を満たす必要があります。また、金利は金融動向により変更になる場合があります。 ※お借入れ期間中に適用条件を満たさない場合や、ご返済の滞りなどが発生した場合は、最下限金利を中止させていただく場合があります。 ※ご融資金利はJA所定の標準金利(パーソナルプライムレート)を基準として、年2回見直しを行います。

Culture Niigata 2022.09-2022.11 [令和4年8月25日発行] 発行・編集 / (公財)新潟県文化振興財団 編集・制作 / (株)関東朝日広告社 デザイン / 磯野和也 印刷 / 昭栄印刷(株)

Culture Niigata

— “感動”が人をつくる —



NEXT STAGE
— 情熱の行方 —
ヴァイオリニスト 奥村愛

親子で楽しもう
新潟イベント情報

— シリーズ —
URAKATA 裏を語る



NEXT STAGE

—情熱の行方—

ヴァイオリニスト
奥村 愛 Ai Okumura

これからの舞台芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」。今回登場いただくのはヴァイオリニストの奥村愛さん。12月10日(土)小千谷市民会館で開催される「キッズのためのはじめての音楽会」についてと今年デビュー20周年を迎えた今の心境について聞いた。

子どもは退屈だとしゃべり出すけど
心に響くものがあれば、静かに聴いてくれる。
その正直な反応が演奏者を奮い立たせます。

苦手意識が生まれる前に クラシックに触れてほしい

—今年12月10日(土)、小千谷市民会館で「キッズのためのはじめての音楽会」が行われる予定ですが、このコンサート・シリーズは奥村さんがプロデュース。2008年夏から毎年適宜、全国各地で開催されています。始めたきっかけとどのような趣旨のものかを改めて教えてください。

初めてクラシックに触れる子どもたちに生の演奏を聴いていただきたい!ということで始めた“親子で楽しんでいただく”クラシック・コンサートです。

もともと子どもの前で演奏するのが好きでした。08年より前、時折幼稚園や保育園で演奏することがあったのですが、とにかく反応が正直で面白かったからです。娘がまだ2、3歳のころで、生活のなかで子どもがどんな音楽に興味を持つかを体験で見ることができたので、この経験を生かせたらいいなと思い、始めました。

—娘さんはどんな曲に反応を示されたのでしょうか。

どんなジャンルでも分け隔てなく聴いていましたね。クラシックでも演歌でも何でも、気に入ったものは鼻歌で歌っていました。

—お子さんの反応から音楽には垣根がないことを実感されたということですね。

そうです。子どものころから「クラシックは静かに聴かなくてはいけない」と思うと、そこで苦手意識が生まれてしまいます。私がヴァイオリンの練習している曲を何気なく鼻歌で歌っていたら娘も真似するようになって。そんなノリで音楽を楽しんでもらえるようなコンサートがやってみたかったんです。

場所にもよりますが、0歳から入場OKにしているのも、本当に小さいころから生のヴァイオリンの音色や、クラシックを聴いたことがあれば、大人になった時に身近に感じてもらえるのではないかとというささやかな期待があつてのこと。また、今まで生の演奏でクラシックを聴いたことのない大人の方々にも、これをきっかけにお子さん

と一緒にクラシック・コンサートデビューしていただけたらと思い、全国各地で続けています。



名曲満載のコンサートを届ける

—子どもたちに楽しんでもらうためにこだわっていることは何でしょうか。

子どもの目線に合わせて、子どもウケするアニメの曲を選んで演奏することもできますが、大人と同じように自然にクラシック・コンサートの雰囲気を楽しんでほしいと考え、クラシックの名曲をお届けするようにしています。

とはいえ、難しい曲の演奏が長々と続いてもなかなか魅力は伝わりません。そこで名曲の中でも有名どころ、例えばベートーベンの交響曲第5番「運命」とか、ビゼーの歌劇「カルメン」の一部を引き出して演奏したりしています。あとは有名でなくても楽

しんで聴いてもらえる曲を織り交ぜたり。休憩を入れて約1時間半と通常のコンサートよりはコンパクトにしています。

—そうそう、緑色のクマの着ぐるみキャラクター「おんのすけ」も登場します。音楽家たちと一緒にステージに立っている「おんのすけ」を観ながら楽しんでくれている子どもたちも多いですね。

—子どもたちは静かに聴いているのでしょうか。

開演前に「大きな声で話をしない」「食べ物は食べない」「席を立て走り回らない」という3つのお約束事をアナウンスするのですが、わりと守ってくれています。どこの会場でも曲と曲の合間にトークの時間があるのですが、いざ演奏が始まるとシーンと静かになります。子どもたちも分かってくれていることがうれしいです。とにかく「クラシック・コンサートはこういうものですよ」というのを体験してもらう機会になればいいなと。お子さんが静かにできなくても、お母さんお父さんはプレッシャーを感じないでくれたらと思います。“はじめての音楽会”なので。

生の楽器をホールに響かせて聴ける演奏に勝るものはない

—ところで奥村さんは今年でCDデビューから20年。節目の年を迎えた心境をお聞かせください。

あまり20年経ったという実感がなくて(笑)。総じて楽しくやってこれたというのが正直なところですね。

—この20年間で、演奏家としてのご自身の意識が変わったようなできごと、もしくは人との出会いがあれば、教えてください。

2006年2月、葉加瀬太郎さん主催の「ヴァイオリンサミット」に参加させてもらったのは大きかったです。様々なジャンルで活躍するヴァイオリニストが一堂に会して演奏を行うというイベントだったのですが、クラシックだけでは到底経験できない規模で圧巻でした。同時に、お客様に魅せるステージとはどういうものかを考える機会にもなりました。

その少し後に、ヴァイオリニストの高嶋ちさ子さんが産休に入られた際、代役で出演することになったコンサートがありました。ふつうに演奏すればよかったのですが、ちさ子さんはコンサートでもトークでお客様を盛り上げるのが上手な方なので、私も「トークで笑わせなければ!」と変なプレッシャーを勝手に感じてしましまして(笑)、普段なら決してしない失敗をしてしまいました。でも、この時に鍛えられたお陰で、その後の自分のコンサートなどで、トークを楽しんでやれるようになりましたね。

地域で愛されるホールを 増やしたい

—では、ヴァイオリニストという仕事のどんなところに魅力を感じているか、改めて教えてください。

練習は一人で行いますが、それ以外はピアニストや、弦楽カルテット、オーケストラなどで演奏することが大半。様々な楽器の演奏者とその場でできる、その時限りの演奏ができるのがすごく楽しい。いろんな人から刺激を受けることで自分もまた成長できますね。

特にコロナ禍で演奏がまったくできないという空白の時間を経験したからこそ、人との接点の大切さを改めて実感しているところ



演奏ができなくなっていた時間をどう過ごしておられたのでしょうか。

初めて自分でゼロからCDを製作しました。これまでの「キッズのためのはじめての音楽会」で演奏してきた曲をまとめたものになります。ジャケットのイラストを描いてくれるイラストレーターさんをネットで探して自ら発注したりと、いつもはスタッフさんがやってくださる作業をすべて自分でやりました。全くの手弁当のCDなので、今のところ販売は手売りのみになります。12月の小千谷市民会館でも販売させていただく予定です。

多くの人にクラシックの生の演奏を楽しんでもらえる機会がもっと増えていくといいですね。

コロナ禍というもあり、一時期、多くの音楽家がライブ配信をされていて、私も試みたりしましたが、やはり生の楽器を響かせて聴ける演奏に勝るものはないと改めて痛感しています。

クラシックへの感じ方は人それぞれ。楽しみ方も多種多様だと思いますが、聴き比べをするなど自分ならではの楽しみ方を見つけてもらえたらうれしいです。でも、そういう状況を生み出すためにはまず、もっと気軽にコンサートに行ける環境が必要だと感じています。そのためにも、地域の人に愛されるホールが増えることも大切だなと。頻繁にコンサートを催しているホールが近くにあれば、そこへ行くのが楽しみになりますからね。

一では最後に改めて、12月の小千谷市民会館での「キッズのためのはじめての音楽会」への意気込みをお聞かせください。

ちょうど12月の公演というもあり、チャイコフスキーの「くるみ割り人形」から何曲か抜粋してストーリーもわかるように演奏しようかと考えています。「くるみ割り人形」には有名な曲が多いので、子どもたちにもそして大人たちにも心弾むひとときを過ごしていただけるはずです。

私自身、このコンサートは子どもたちの元気な姿からパワーをもらえるので毎回すごく楽しみにしています。

協力:ラトリエbyエービーシー、コンサートイマジン

Question & Answer

Q. 奥村さんはどんな“キッズ”だったのでしょうか？

7歳までアムステルダム、のどかなところに住んでいましたが、近所の子どもたちと兄弟姉妹のように遊んでいましたね。両親曰く、誰にでも話しかける、社交的な子だったみたいです。

Q. 今、ハマっているものは？

歴史もののドラマです。中学高校とヴァイオリンばかりでほとんど勉強してこなかったせいか、今になって歴史ものが好きになり、最近中国の歴史がわかるドラマにハマっています。

Q. 好きな映画は？

子どもの頃から今なお好きなのは『グーニーズ』。わんぱく少年たちが海賊の宝の地図を発見し、宝物を探す旅に出る1980年代の名作。私の娘も大好きです。

Q. 新潟で好きな場所は？

寄居浜です。夕日がとても美しいんですよね。子どもの頃、夏の夕方になると泳ぎするために海岸まで行ったりしていました。父が自宅から海パンで海岸へ行くのだけは子どもながらに近所の目が気になり、嫌でしたが(笑)、今となってはそれも懐かしい思い出です。



奥村愛

4歳よりヴァイオリンを始める。7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。これまで国内はもちろん、海外オーケストラとの共演も多い。2002年10月『愛のあいさつ』でCDデビュー。クラシック界新人異例の2万枚を超える大ヒットとなり、大きな話題となる。一児の母としての経験を生かし、自らのプロデュースによる親子向け公演も数多く手がけ、親しみやすいプログラムとトークで毎回好評。2013年より、桐朋学園芸術短期大学にて非常勤講師を務めている。

公演情報

コンサート

クリスマス・スペシャル！
キッズのためのはじめての音楽会

10月1日(土) 発売開始

12/10(土) 14:00 小千谷市民会館

ちいさなお子さまのコンサート・デビューにぴったり!クラシックの有名な曲から、童謡まで盛りだくさんの親子で楽しめるコンサート。

出演:奥村愛(ヴァイオリン)*新潟市出身、前田尚徳(ヴァイオリン)、山田那央(ヴィオラ)、奥村景(チェロ)*新潟市出身、小柳美奈子(ピアノ)*上越市出身、小林洋二郎(パーカッション)、おんのすけ(キャラクター)

曲目:オープニングメドレー、ベートーヴェン/交響曲第5番「運命」第1楽章、おんのすけと一緒に!クイズコーナー、チャイコフスキー/バレエ「くるみ割り人形」、モンティ/チャールダーシュ 他

料金 全席指定 一般 1,500円(当日500円増) 中学生以下 無料(要入場券)

お問合せ 小千谷市民会館 0258-82-9111



新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。会場に足を踏み入れると、そこは別世界。是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。次号vol.113は、11月下旬発行予定です。10/2(日)までに、12月~2月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※【助成事業】は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。

※未就学児は入場不可の場合があります。☺️託児ありの公演には託児室を設置します。(要予約)

※8月上旬の情報です。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から公演・展覧会の延期、中止等の可能性もあります。詳細については、各問合せ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語 検索

分野別アイコン

コンサート

ミュージカル・演劇・舞踊

古典・伝統

美術展・写真展

イベントなど

コンサート

新潟セントラルフィル弦楽コンサート Vol.1

9/2(金) 19:00 新潟市音楽文化会館

新潟県出身の演奏家を中心に編成された新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団による初めての弦楽オーケストラ演奏会です。代表的な弦楽合奏作品を網羅したプログラムで、どなたにも弦楽の魅力を楽しんでいただけるコンサートです。

出演:新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団、磯部省吾(指揮)
曲目:モーツァルト/ディベルティメントKV.138、ホルスト/セントポール組曲、バルトーク/ルーマニア民族舞曲、チャイコフスキー/弦楽セレナーデ



料金 全席自由 一般 3,000円 中学生以下 1,000円(当日各500円増)

主催 お問合せ 新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団 090-4135-5229 (石丸)

コンサート

マイタウン・コンサート 2022 in 関川

9/9(金) 19:00 関川村村民会館 大ホール

和と洋の垣根を越えて、伝統の枠を越えて繰り広げられるパフォーマンス!耳なじみのある名曲・ポピュラー・歌謡曲と軽快なトークで会場を盛り上げます。楽しさ満載のステージをお楽しみください。

出演:薫風之音【鯨岡徹(尺八)、藤崎浩子(箏)】、川崎祥子(ピアノ)、平野怜(パーカッション)



料金 全席自由 入場無料(要整理券)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 関川村教育委員会 0254-64-1491

【主催】関川村教育委員会、(公財)新潟県文化振興財団

コンサート

鈴木康博・太田裕美・細坪基佳 コンサート
~青春のカレンダー~

9/4(日) 16:00 新発田市民文化会館

元「オフコース」の鈴木康博、元「ふきのとう」の細坪基佳に太田裕美を加え、それぞれのヒット曲と青春ポップスをお楽しみください。



料金 全席指定 6,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ 下越音楽鑑賞協会 0254-22-1404 新発田市民文化会館 0254-26-1576

イベントなど

助成事業

Artistic LIVE-II

9/11(日) 16:00 燕市文化会館

昨年に引き続き、Artistic LIVE第二弾決定!プロジェクションマッピングの技術を使った圧巻の映像!ドラマーhilanと飛燕太鼓とのコラボレーションをはじめ、多彩なアーティストの出演! CAMPARIはホーンセクションやバイオリンを加えた、重厚なサウンドでソウルフルなオリジナル曲で魅了する。五感を刺激する生ライブならではの高揚感!是非お楽しみください!

出演:ドラマーhilan、飛燕太鼓、LOVE~愛の物語~、風船王FOOZY、YUUMO、YUYA、稀和(KiWa)、田村優子、CAMPARI



料金 全席自由 一般 3,000円(当日500円増) 中学生以下 1,000円 小学生以下 無料

お問合せ LIVE事務局 0256-62-2348

【主催】Artistic LIVEプロジェクトチーム

コンサート 助成事業

～室内楽の調べ～うおぬま
マイオータムコンサート2022

9/11(日) 16:30 魚沼市小出郷文化会館 大ホール

世界的な音楽家である白土文雄氏、河村典子氏、魚沼市在住ピアニスト、志田梨花子氏によるクラシックコンサート。2001年より継続。「民話に曲をつける」という新しい試みも。対馬時男作曲のトリオ・昔語り・合唱による【権現堂の弥三郎婆】を今年も演奏。秋の夕暮れのひとつをステキな音楽で過ごしてみませんか。

出演:河村典子(ヴァイオリン)、白土文雄(コントラバス)、志田梨花子(ピアノ)、笹舟混声合唱団、関雅美(指揮)、猪狩豊子(昔語り・魚沼昔ばなしの会)
曲目:シューベルト/即興曲D935-3、シューベルト/ノクターン、モーツァルト/ピアノトリオKV.502、スメタナ/モルダウ、対馬時男/権現堂の弥三郎婆 他



料 金	全席自由 一般 2,000円(当日500円増) 高校生以下 無料
主 催 お問合せ	うおぬまマイオータムコンサート2022実行委員会 090-2023-8325 (志田)

古典・伝統

世界の鼓童とともに 芸能の宝島佐渡

9/19(月・祝) 16:00 あいぼーと佐渡
19:30

佐渡に本拠地を置く太鼓芸能集団「鼓童」の舞台と佐渡伝統芸能を楽しむイベント。鬼太鼓のほか佐渡の民謡団体による佐渡おけさなど、佐渡らしさあふれるプログラムと世界で活躍する「鼓童」の特別編成公演。至近距離で響感できます。

出演:鬼太鼓 佐渡民謡 鼓童(特別編成公演)



料 金	全席自由 一般 2,000円 小学生以下 無料(要予約)
お問合せ	おけさと芸能の宝島佐渡実行委員会 0259-23-3300

【主催】おけさと芸能の宝島佐渡実行委員会、アースセレブレーション実行委員会、佐渡市

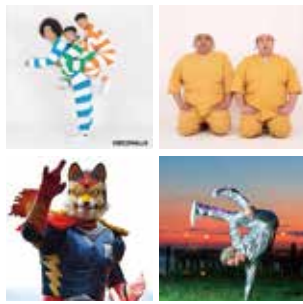
イベントなど 助成事業

エンタメ!ファミリーショー!!

10/29(土) 17:00

三條市中央公民館
世界的に活躍しているパフォーマー、地元でも大人気の演者がこの日限り集結します!子供から大人まで一緒に笑って楽しめる演目になっているので、どうぞご家族でお越しください!

出演:ピックスモールン ゆんぼだんぶ トチオンガーセブン 中澤利彦



料 金	全席自由 一般 2,000円 高校生以下 500円 3歳以下膝上鑑賞無料(座席が必要な場合は500円)
お問合せ	コドモ未来Edutainment 090-7197-3000 (佐藤) kodomomirai.edu@gmail.com

【主催】三條市文化団体協会

ミュージカル・演劇・舞踊

劇団マチソワカンパニー
第4回公演 緑談日和

9/24(土) 14:00・9/25(日) 10:30
18:00 14:00

新潟古町えんとつシアター
若いから恋をするのではない、恋をするから若いのだ。二人の女と二人の男 日曜日の午後のホテル 誰が誰に好意を抱き誰と誰が結ばれるのか それを見届けるのは あなたかもしれない。

脚本:吉田勉
出演:木村桃香 昆菜々子 水川達也(客演) 高橋梢太



料 金	全席自由 一般 1,000円 高校生以下 500円
主 催 お問合せ	劇団マチソワカンパニー machisova@gmail.com

コンサート

高橋理香芸歴50周年記念コンサート
～箏曲400年の名曲を継ぐ～

10/1(土) 13:30 りゅーとぴあ コンサートホール

公演メインの曲「羽衣」は、三保の松原の羽衣伝説の謡曲「羽衣」の歌詞に箏で作曲された作品。箏独奏と漁夫の歌を高橋理香、箏群を高橋理香箏合奏団。尺八を中村仁樹。天女の歌を押見朋子。天女の舞をkagura。以上のキャストで華やかに上演します。

出演:高橋理香(箏・地歌三絃)、高橋理香箏・三絃合奏団、中村仁樹(尺八)、押見朋子(メゾソプラノ)、kagura(舞踊)

曲目(予定):六段の調、春の海、飛騨によせる三つのバラード、キャニオンビュー、羽衣 他



料 金	全席自由 一般 3,000円 学生 1,000円(当日各500円増) 高校生以下 無料 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	J-コンチェルト 090-9425-8824

古典・伝統 8月27日(土)発売開始

柏崎市文化会館アルフォーレ10周年記念/柏崎古典フェスティバル2022
アルフォーレ特選寄席 立川志の輔 独演会

11/26(土) 14:00 柏崎市文化会館アルフォーレ

各地公演での話芸、更に映画、テレビ、ラジオ、CMをはじめとする多ジャンルでの活躍で、万人周知の落語家・立川志の輔を迎えての独演会。その高座は、現代と古典がオーバーラップする部分を鋭い時代感覚で自身の芸風に仕上げた創作落語。そして見事に練り上げた古典落語とで構成されています。志の輔落語の世界を存分に堪能し、お楽しみください。

出演:立川志の輔 他



料 金	全席指定 3,500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
お問合せ	柏崎市文化会館アルフォーレ 0257-21-0010

【主催】柏崎市文化会館アルフォーレ、古典を活かした柏崎地域活性化事業実行委員会

ミュージカル・演劇・舞踊

ala Collectionシリーズ vol.13 演劇公演
「百日紅(さるすべり)、午後四時」

10/16(日) 14:00 長岡リリックホール シアター

66歳、未亡人の主人公一美が人生百年を前向きに生きるため、新たな一歩を踏み出す、ひと夏の物語。夏から秋への移ろいの中で、人々の心を、可らしく、愛おしく、繊細に描いたホームドラマです。

作・演出:鈴木聡
出演:市毛良枝 陰山泰 福本伸一 朝倉伸二 他



料 金	全席指定 3,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	(公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

コンサート

第36回ブルーノートジャズオーケストラ コンサート
「It's My Favorite !」

10/22(土) 18:30 長岡リリックホール コンサートホール

おまたせいたしました!長い間、活動自粛・休止が続いていましたが、メンバー・周囲の皆様のご協力・応援をうけ、ブルーノートジャズオーケストラが、再び起動いたします。メンバーがやりたかったあの曲・あの歌をお届けします。私たちも楽しみです。みなさんも一緒に楽しんでいただける、そんなコンサートを目指します。初めての方も、ビッグバンドサウンドに触れて、ふだんと違った時間をお過ごしください。

曲目:[Someone To Watch Over Me] [New York State Of Mind] [It Don't Mean A Thing]



料 金	全席自由 1,000円(当日券のみ)
お問合せ	音食(ねじき) 0258-36-7655 (15:00～)

【主催】ブルーノートジャズオーケストラ

美術展・写真展

古文書で読み解く 徳川将軍と溝口家

9/19(月・祝)まで 新発田市立歴史図書館

9:00~17:00 月曜休館(祝日の場合はその翌日)
江戸時代に将軍と大名は主従関係を結んでいました。将軍が大名に対して自分の領地を治めることを認めた「領地宛行状(りょうちあてがいがじょう)」。特別な用紙、最高の格式で作られたこの任命書。新発田藩の溝口家には歴代将軍の発行したその全てが残されています。



関連イベント
ギャラリートーク 学芸員による展示解説
9/3(土) 11:00~13:30~ 申込不要
城下町まち歩き(四之町編)
9/17(土) 13:30~16:00 定員15名(先着順) 要申込(9/3~) 参加費200円 江戸時代の町絵図を手掛かりに歴史散策をしてみませんか。

料 金	入場無料
主 催 お問合せ	新発田市立歴史図書館 0254-24-2100

ミュージカル・演劇・舞踊 9月15日(木)発売開始

宝塚歌劇月組全国ツアー 新潟公演

11/23(水・祝) 13:30 新潟県民会館 大ホール
18:00

圧倒的な美しさと演技力! 月城かなと・海乃美月がトップコンビとなって新潟初登場!

主演:月城かなと、海乃美月
演目:ミュージカル・ロマン「ブラック・ジャック 危険な賭け」 一手塚治虫原作「ブラック・ジャック」より (作・演出/正塚晴彦) ジャズ・オマージュ「FULL SWING!」 (作・演出/三木章雄)



料 金	全席指定 S席 8,300円 A席 6,500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	新潟県民会館 025-228-4481 TeNYチケット専用ダイヤル 025-281-8000

イベントなど

新潟県文化祭2022 にいがたLIVE!

11/27(日) 13:30 聖籠町文化会館

テーマは「With the LIFE~覚醒~」。
出演:乙川ともこ、KaREN from T-ROOP、カタソビ、駒音、原生真 ゲスト:DJ松永(トーク)



料 金	入場無料(要事前申込:9/29~11/10)
お問合せ	新潟日報社地域ビジネス部 025-385-7432

【主催】新潟県

川端康成と湯沢—没後50年—

9/27(火)まで 湯沢町歴史民俗資料館 雪国館

9:00~17:00 (入館は16:30まで) 水曜休館
「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。」川端康成の小説「雪国」の舞台、越後湯沢。川端が初めて湯沢へ来たのが、昭和9年(1934年)、群馬県からできたばかりの上越線に乗り、国境を越えて湯沢の「高半旅館(現「雪国の宿 高半」)に宿泊します。そして昭和12年(1937年)、各雑誌に発表された短編がまとめられ「雪国」が発刊されました。そして没後50年を迎え、さまざまな視点から川端康成を見つめるパネル展を開催します。



料 金	一般 500円 小・中学生 250円
主 催 お問合せ	湯沢町歴史民俗資料館 雪国館 025-784-3965

木下晋展 明日へ

9/3(土)~10/2(日) ギャラリーみつげ
10:00~18:00 (入場は17:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

細密な鉛筆画で対象となる人物を突き詰めて描いていく作品を多く制作し、国内外で活躍する新潟ゆかりの作家、木下晋。今のこのような時代にモデルへの真剣な眼差しに満ちた作品を多くの人々に紹介することにより、明日への静かな強い祈りや希望を感じてほしいと考えています。本展では、初期の油彩画や鉛筆画の大作を展示し、また小品の展示販売や書籍販売も行います。



夢想 100x190cm 鉛筆・ケント紙 2022年 制作の様子

料金 一般 500円 高校生以下 無料

お問合せ ギャラリーみつげ 0258-84-7755

【主催】見附市

生業絵巻展 -ひらけ!江戸の産業図鑑-

9/17(土)~10/30(日) 新潟県立歴史博物館
9:30~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

江戸時代に発展した各種の産業を題材にした絵巻(農業、鉱業、捕鯨、製紙業、茶業、織業など)を展覧し、江戸時代の産業や絵巻文化の一端を紹介いたします。新潟県が誇る佐渡金山の絵巻も数多く取り上げ、世界遺産登録を目指す「佐渡島の金山」の価値を示す重要な資料となっていることも紹介いたします。



佐渡金山絵巻(新潟県立歴史博物館所蔵)

関連イベント

記念講演会
「江戸時代のモノづくりと産物絵巻〜鉱山を中心に〜」
10/9(日) 13:30~15:00
定員75名 要申込(9/1~) 聴講無料
講師:鈴木一義氏(前国立科学博物館産物技術資料情報センター長)

料金 一般 840円 高校・大学生 600円 中学生以下 無料

主催 お問合せ 新潟県立歴史博物館 0258-47-6130

巻口コレクション 村松風 蒲沢 真一郎展

9/10(土)~11/3(木・祝) しろね大風と歴史の館
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 第2・第4水曜休館

村松風は江戸時代の参勤交代時に村松藩主が江戸から持ち帰ったと言われています。以後、藩内に広まり、端午の節句には藩主自ら遊んだといわれています。角風の風絵は、歌舞伎絵、武者絵、役者絵が基本となっており、空に掲げるのを目的とするため、大胆な構図、色彩が濃厚なのが特徴です。本展では、南区在住の風収集家、巻口厚志氏が収集した風を展示します。最後の村松風の作り手であった蒲沢真一郎の風をどうぞご覧ください。



蒲沢真一郎

料金 入場無料

主催 お問合せ しろね大風と歴史の館 025-372-0314

大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念 6館リレー展 大河津分水が作り出した自然 一分水誕生は沿岸域の自然をどう変えたのか?

9/6(火)~10/30(日) 長岡市立科学博物館
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 第1・第3月曜休館(祝日の場合はその翌日)

大河津分水通水100周年を記念した新潟県内6つの博物館の連携によるリレー展。各館ごとに信濃川や大河津分水を多様なテーマで紹介いたします。本展では、大河津分水誕生により放水先となった寺泊沿岸域が流出土砂でどのように変化したのかと、拡大した砂浜に棲む生きものたちを紹介いたします。また、期間中には、学芸員によるギャラリートークや分水河口域に棲息するスナガニの分布状況をテーマにした講演会などを開催いたします。



本展示ナビゲーター「ワイリー」

料金 入場無料

主催 お問合せ 長岡市立科学博物館 0258-32-0546

有恒学舎創設・増村朴斎

11/3(木・祝)まで いいがた文化の記憶館
10:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

上越市板倉生まれの教育者・増村朴斎(1868-1942年)は私財を投じて「有恒学舎」(現県立有恒高校)を創設しました。論語からとった「有恒」の校名は「恒(つね)に変わらない信念を持ち続ける人間を育てたい」という朴斎の願いを表しています。本展では増村朴斎と有恒学舎に関連資料とともに紹介いたします。



有恒学舎 会室における増村朴斎 (内田義文編著「朴斎増村先生倫理講義要綱」より)

関連イベント

解説会
9/17(土)、10/15(土) 各回 14:00~

料金 一般 500円 高校・大学生 300円 中学生以下 無料

お問合せ いいがた文化の記憶館 025-250-7171

【主催】いいがた文化の記憶館、新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、新潟日报社

新潟映像祭

11/1(火)~11/23(水・祝) 新潟市美術館
9:30~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館

アーティストがとらえた新潟の映像を所蔵品をまじえて特集展示。この地で育った者ならではの眼差しと、別の土地からやってきた者が現地を歩いて見出した新鮮な光景とが交錯します。



飯田清子 <対岸について> 2016年 新潟市美術館蔵

料金 一般 500円 高校・大学生 400円 中学生以下 無料

主催 お問合せ 新潟市美術館 025-223-1622

杜々の森×加治聖哉コラボ企画 廃材水族館

11/30(水)まで 杜々の森名水公園
9:00~17:00

廃材で海の生き物たちを制作する長岡在住の廃材アーティスト、加治聖哉氏による「水族館」をイメージした展示を開催します!地元の織物工場で使われていた糸巻きや、金属片、飲食店などで集めたワインのコルクなども材料として使われ、ひとつひとつ違った表情を楽しめます。今年のメインは「エイ」!この機会にどうぞ森の中の海の生き物たちに会いにお出かけください。



料金 入場無料

主催 お問合せ 杜々の森名水公園 0258-58-3050

重野桂二 追悼展 -雪国を愛して-

10/7(金)~11/30(水) 星と森の詩美術館
9:30~17:00 (入館は16:30まで) 火曜休館

十日町市内の公民館などで長年指導者を務め、自身も日本版画会会員であった重野桂二(1934-2021)の追悼展を開催します。1966年に十日町公民館で開催された「公民館版画教室」で木版画家、星稜一の指導を受けたことをきっかけに版画制作に励むようになりました。本展では版画以前から手掛けていた水彩画も含めて、その生涯を辿る追悼展とします。



重野桂二 <悠>1996 木版画

料金 一般 500円 小・中学生 200円

主催 お問合せ 星と森の詩美術館 025-752-7202

一画業50年のあゆみ- 黒井健 絵本原画展

10/29(土)~12/25(日) 新潟市新津美術館
10:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館 ただし、11/21、12/19は開館

新潟市出身の絵本画家・黒井健(1947-)の画業50周年を記念する個展を開催します。新潟大学を卒業した黒井は東京の出版社で絵本の編集に携わったのち、イラストレーターとして独立。1976年に初めての絵本を出版して以降、新美南吉の「ごんぎつね」や「手ぶくろを買いに」など300冊以上の児童文学や絵本の挿絵を描き続けています。本展では代表作を中心に、新作や初公開の作品を含む約230点により、その魅力に迫ります。



「ごんぎつね」より ©Ken Kuroi

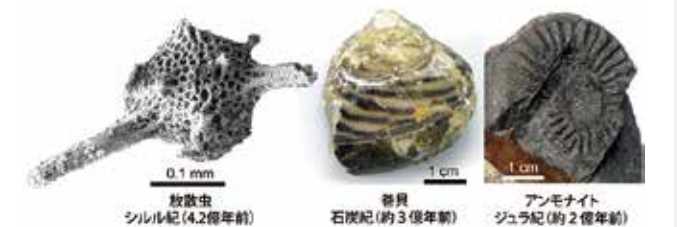
料金 一般 1,000円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料

主催 お問合せ 新潟市新津美術館 0250-25-1300

特別展「太古の海の化石 一糸魚川の大地の歴史の証人たち」

10/1(土)~11/27(日) フォッサマグナミュージアム
9:00~17:00 (入館は16:30まで)

糸魚川の大地の歴史を物語るおよそ4億年前から1億年前の海の生き物の化石と、化石からわかる糸魚川の大地の生い立ちを紹介します。



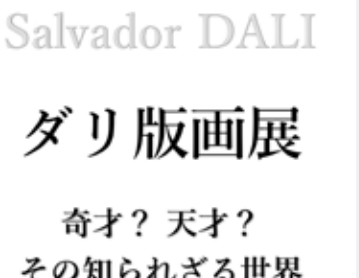
料金 入場無料

主催 お問合せ フォッサマグナミュージアム 025-553-1880

ダリ版画展 奇才?天才? その知られざる世界

10/8(土)~12/4(日) 新潟県立近代美術館
9:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

シュルレアリスムを代表する画家として知られるサルバドール・ダリ(1904-1989)。版画に対する彼の愛好と造詣は深く、生涯に1600点以上の版画作品を残しています。その中から選ばれた約200点により、20世紀最大の奇才と称されるダリの真髄に迫ります。



料金 一般 1,400円 高校・大学生 1,200円 中学生以下 無料

お問合せ 新潟県立近代美術館 0258-28-4111

【主催】新潟県立近代美術館、UX新潟テレビ21、ダリ版画展新潟実行委員会

庵野秀明展

9/23(金・祝)~1/9(月・祝) 新潟県立万代島美術館
10:00~18:00 (券売は17:30まで) 月曜、12/29~1/3休館 ただし、10/10、11/14、12/26、1/9は開館

総監督を務めた最新作「シン・エヴァンゲリオン劇場版」が興行収入100億円を超える大ヒットとなった庵野秀明。本展は、アニメーター時代に参加した過去作品や、監督、プロデューサーとして活躍する最新の仕事までを網羅し、創作活動の秘密に迫ります。



東京会場の様子(提供:庵野秀明展実行委員会)

料金 一般 1,700円 高校・大学生 1,300円 中学生以下 無料

お問合せ 新潟県立万代島美術館 025-290-6655

【主催】新潟県立万代島美術館、TeNYテレビ新潟、庵野秀明展新潟実行委員会

親子で楽しもう

～子どもとワクワク・ドキドキを～

ミュージカル・演劇・舞踊

劇団かかし座「ふしぎの国のアリス」

9/11(日) 11:00 新潟市北区文化会館

世界中で愛され続けているルイス・キャロルの名作を影絵の名手・劇団かかし座が、光と影を巧みに操り、鮮やかなワンダーランドを描きます。素手や身体の一部だけで様々なキャラクターを演じ分けたり、影絵ならではの表現方法でアリスが大きくなったり、小さくなったり大騒ぎ!クオリティーの高い影絵と美しい背景、歌やダンス、光と影でお届けする不思議の国の世界…。さあ、アリスと一緒にふしぎな冒険へ出発です!



料金
全席指定 一般 2,000円 4歳~高校生 1,000円
親子ペア券 2,800円
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

主催・お問合せ
新潟市北区文化会館
025-388-6900

美術展・写真展

ジョジョの奇妙な冒険 アニメ10周年記念展

9/17(土)~10/10(月・祝) 新潟市マンガ・アニメ情報館

11:00~19:00 (土・日・祝は10:00~、最終入場は18:00まで)
「ファントムブラッド」から「ストーンオーシャン」までのアニメーションシリーズのキャラクターたちが大集結する初の記念展示会!歴代ジョジョたちの戦いの記憶を辿ることができるシリーズ10年間の軌跡をご堪能ください!記念展用に描き下ろしたイラストの等身大オブジェや、特別映像の上映、さらにアニメーション制作の裏側まで、みどころ満載!



料金
ギフトボックス付 6,000円
一般 2,000円 小・中学生 1,500円
※未就学児はチケットを持つ18歳以上の保護者1名につき1名まで無料。

お問合せ
新潟市マンガ・アニメ情報館
025-240-4311 (11:00~19:00)
【主催】「ジョジョの奇妙な冒険」アニメ10周年記念展 実行委員会(新潟市、(株)ライブポート、NST新潟総合テレビ、新潟市マンガ・アニメ情報館)

美術展・写真展

とべ!とべ!ペンギんたち 齋藤楨えほん展

9/17(土)~11/20(日) 長岡市栃尾美術館

9:30~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)
新進気鋭の絵本作家として活躍中の齋藤楨(さいとう まき)の絵本原画展を開催します。子どもたちに人気の代表作「ペンギんたいそう」はじめ、「ながーいはなでなにをするの」などの原画を展示。また絵本に登場する動物や植物が館内のあちこちらで迎えてくれる館全体で楽しめる展覧会です。どうぞお楽しみに。



料金
一般 600円 高校・大学生 300円
小・中学生 100円 未就学児 無料

主催・お問合せ
長岡市栃尾美術館
0258-53-6300

「ペンギんたいそう」© Maki Saito, 2013

イベントなど

落谷虹児記念館開館35周年記念 ~絵像と音楽でつづる~ 落谷虹児の「人魚姫」

9/18(日) 14:00 新発田市民文化会館

落谷虹児記念館開館35周年を記念し、虹児が挿絵を手がけたアンデルセン童話「人魚姫」を大ホールのスクリーン映像とピアノの生演奏でつづるイベントを開催します。また、当日は会場に隣接する落谷虹児記念館の無料開放も行います。



出演 宮澤夕佳(ピアノ)
曲目:ドビュッシー/月の光、ラヴェル/亡き女王のためのパヴァーヌ、リスト/ラ・カンパネラ 他

料金
入場無料(要入場整理券)
入場整理券は市民文化会館で配布(無くなり次第終了)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催・お問合せ
新発田市民文化会館
0254-26-1576



令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業 令和4年度舞台芸術を活用した県民参加・体験拡大プロジェクト

コンサート

パパゲーノの愉快的音楽冒険 ~子どもに聞かせたい日本の歌・世界の歌~

9/11(日) 14:00 はーとびあ中郷

今だからこそ子どもに聞かせたい、古き良き美しい日本語で歌われる名曲の数々をお楽しみください。
出演 吉川健一(バリトン)
高橋維(ソプラノ)*上越市出身
石野真穂(ピアノ)



料金 全席指定 一般 2,000円 中学生以下 500円
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

古典・伝統

はじめての落語

9/25(日) 14:00 見附市文化ホール アルカディア

林家たい平師匠が出演!「落語のイロハ」や「寄席囃子」など落語がさらに面白くなる講座付き公演。
出演 林家たい平
林家はな平
春風亭一花
古今亭菊一
稲葉千秋(お囃子)



料金 全席指定 一般 2,500円 中学生以下 500円(当日各500円増)
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

コンサート

アルカディア・ピアノコンサート ~わたしの街のピアニスト~

(プレ公演) 10/8(土) 12:00(予定)

(本公演) 11/23(水・祝) 14:00(予定)

見附市文化ホール アルカディア
ピアノを学んでいるアマチュアピアニストが出演するコンサート。当館が提携するプロの演奏家との共演、指導を受ける機会を提供し、演奏技術の向上を図り、その成果を発表します。
出演 [プレ公演] 船橋洋介(指揮者)、三船優子(ピアニスト)、公開レッスン受講者 7名(予定)
[本公演] 船橋洋介(指揮者)、三船優子(ピアニスト)、アルカディアフレンズアンサンブル(室内楽団)、アマチュアピアニスト 16名(予定)



料金 各公演 全席自由 500円 5歳~小学生 入場無料
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321

古典・伝統

鼓童交流公演2022

9/23(金・祝) 14:00

糸魚川市民会館
身体まるごとで感じる和太鼓の響き!太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。楽しいトークも人気!



料金 全席指定 一般 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増)
※5歳未満の入場はご遠慮ください。(津南公演は完売しました。)

お問合せ 津南町文化センター 025-765-3134 糸魚川市民会館 025-552-5900

コンサート

北区うたの祭典

10/2(日) 14:00 新潟市北区文化会館

少年少女合唱団と大人の合唱団それぞれが練習してきた成果を披露。市民が創り上げるアットホームなコンサート。
出演 北区少年少女合唱団
北区うたの祭典合唱団



料金 全席自由 一般 1,000円 高校生以下 500円
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟市北区文化会館 025-388-6900

ミュージカル・演劇・舞踊

劇団四季ファミリーミュージカル 『人間になりたがった猫』

11/12(土) 14:00 長岡市立劇場 大ホール
11/13(日) 16:00 越後妻有文化ホール「段十ろう」

魔法で人間になった猫・ライオネルが、さまざまな人々との出会いを通して、人間の素晴らしさ、命や仲間の大切さを知っていく心温まる物語。



料金 全席指定 SS席 5,500円 S席 3,500円 S席高校生以下 2,000円
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715 越後妻有文化ホール「段十ろう」 025-757-5011

ミュージカル・演劇・舞踊 9月17日(土) 発売開始

小川未明フェスティバル2022

「黒い人と赤いそり」 市民音楽劇「月の明るい夜に」 託児あり

11/26(土) 14:00 11/27(日) 14:00
上越文化会館 中ホール 上越文化会館 大ホール

小川未明生誕140周年記念事業として2日間にわたり開催11日目は「黒い人と赤いそり」をテーマに、多彩なプログラムを通して小川未明の世界に触れる。2日目は市民参加による音楽劇。故郷上越の自然を愛した未明の足跡を音楽と台詞で辿る。



料金 各公演 全席自由 一般 1,000円 中学生以下 500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

コンサート 9月16日(金) 発売開始

大谷康子の情熱コンサート

12/10(土) 15:00
新潟市秋葉区文化会館

情熱コンサートと題してタンゴほかのポピュラーなプログラムを、大谷康子の「歌うヴァイオリン」でお届けする。併せて、マスタークラス(受講生、聴講生を有料で公募)障がい者の方のゲネプロ招待も予定。

出演:大谷康子(ヴァイオリン) 他



料金 全席指定 S席 3,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟市秋葉区文化会館 0250-25-3301

ミュージカル・演劇・舞踊 託児あり 10月5日(水) 発売開始

東京バレエ団『くるみ割り人形』全2幕

12/25(日) 14:00
新潟県民会館 大ホール

「日本の生んだ世界のバレエ団」として国内外で高く評価されている東京バレエ団。クリスマスにぴったりな演目『くるみ割り人形』をご家族揃ってお楽しみください。



©Kiyonori Hasegawa

料金 全席指定 S席 8,000円 A席 6,000円 B席 3,000円 バレエはじめて席 1,500円
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

ミュージカル・演劇・舞踊 託児あり

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT 2023春季公演

2023/3/18(土)~21(火・祝) 予定
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場

この舞台を見ると、元気が出てくる、楽しくなる!そんな「誰もが感動できる舞台」を、小4~高3のメンバーが全力投球で作りに上げてお贈りします。



APRICOT2021春季公演「砂の紋様」

料金 入場無料 要整理券(事前申込み制)
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 025-224-7000 (平日10:00~18:00/休館日除く)

コンサート 国際音楽交歓コンサート2022

10/7(金) 19:00 見附市文化ホール アルカディア

世界有数の音楽院出身者等をはじめとする国際的音楽家たちによる国際音楽交歓コンサート。一流の調べを皆さまにお届けします。クラシック音楽ファンはもちろんのこと、初めての方も耳馴染みのある曲でお楽しみいただけます。

【申込み方法】ハガキ・封書、メール、FAXでご応募ください。応募方法など詳細は(公財)新潟県文化振興財団ホームページをご覧ください。
https://www.niigata-bunka.jp/



料金 入場無料 (要事前申込:9/26まで) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ (公財)新潟県文化振興財団 025-228-3577

【主催】(公社)国際音楽交歓協会、新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、見附市、見附市教育委員会

コンサート 10月6日(木) 発売開始

藝大フィルハーモニア管弦楽団 ニューイヤーコンサート2023

2023/1/8(日) 14:00 長岡市立劇場 大ホール

東京藝術大学所属のプロフェッショナル・オーケストラ「藝大フィルハーモニア管弦楽団」と、長岡市出身の鈴木愛美(ソプラノ)、小山裕幾(フルート)、大瀧拓哉(ピアノ)がゲスト出演する豪華なコンサート。



料金 全席指定 S席 5,000円 A席 3,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ (公財)新潟県文化振興財団 025-228-3577 (公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

【主催】新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、(公財)長岡市芸術文化振興財団、新潟日報社

Culture Niigata

- 発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
- 発行部数 13,000部
- 配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

●発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団
TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818
E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB https://www.niigata-bunka.jp
Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。

— シリーズ —

URAKATA

裏を語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

舞台をつくっているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうため、ここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第25回は演出の仕事について、数々の舞台の演出を手がけ、俳優としても活躍する兵頭祐香さんに11月上演の音楽劇「月の明るい夜に」の初稽古の日、話をうかがった。

演出家・俳優 兵頭祐香

7歳から74歳までの市民が集結!

上越の出身で「日本のアンデルセン」と呼ばれる童話作家・小川未明。生誕140周年記念事業として市民音楽劇「月の明るい夜に」が11月27日(日)に上越文化会館大ホールで上演される。

その初稽古が7月16日に上越文化会館中ホールで行われた。7月3日のオーディションに応募してきた上越市民および近郊に住む7歳から74歳の男女40名が一堂に会し、初顔合わせ。その日に手渡された脚本に沿って、自身の役のセリフをひと通り読み上げていく。中央に座り、全体の流れと一人ひとりのセリフを確認しているのが今回、演出を担当する兵頭祐香さんだ。

「台本を渡したばかりで、初見にもかかわらず、皆さんがそれぞれの役をとらえて読まれていたのに驚きました。本読みと実際に立って動くともまた違ってくるのですが、そこでまたどうなっていくか、私も楽しみ!ワクワクしています」

兵頭さんは2019年、上越文化会館で上演された市民創作音楽劇「くびき野の歌」に演出助手、振付として参加。その時の出演者の何人かが今回も応募している。

「すごくうれしかったです。前回は楽しくなかったら、ま

た挑戦しようとはならなかったはずなので。その人たちが居てくれるので非常に心強いです」

4つの童話のオムニバス「月の明るい夜に」

小川未明は生涯に1200編ほどの童話を書いている。音楽劇「月の明るい夜に」は、それらの作品から「月夜と眼鏡」「月のあざらし」など月にまつわる童話4編をセレクトし、オムニバス形式となっている。脚本を担当したのは新潟市出身で、ディズニーのアニメ映画『アナと雪の女王』の主題歌の訳詞や、劇団四季の舞台脚本なども多数手がけている高橋知伽江さんだ。

「セリフが素晴らしいのはもちろんですが、高橋さんが書かれた劇中歌の歌詞もずっと入ってくる心地よさがあります。個人的には劇中に3回登場するテーマ曲がお気に入り。歌詞はとてもシンプルなのにいろんな思いが伝わってくる内容になっています」と兵頭さん。全体としては小川未明が、病気がちな娘に自作の詩を読み聞かせていたというエピソードを軸に展開する構成で、子どもたちにもわかりやすく伝わるようになっている。

「私は演出として未明さんの童話を持つ世界観を大事にしつつ、でも、4つは全く異なる物語でもあるので、ダンスや楽器を使ってそれぞれの物語を持つカラーを際立たせたいと考えているところです」

一人ひとりの個性を際立たせて 全体として“おいしい料理” のような作品に仕上げていくのが 演出家の役割だと思っています。

高校時代に俳優デビュー カンヌ映画祭で決意

兵頭さんは本公演に演出家として関わっているが、実は俳優としても活躍している。

高校時代、河瀬直美監督にスカウトされ、映画『沙羅双樹』で主演デビュー。高校時代の夏の思い出のつもりで出演したのだが、この作品がカンヌ国際映画祭コンペティション部門に正式出品されたことで気持ちが変わった。

「カンヌへ行かせていただいたんです。作品上映後、スタンディングオベーションで拍手が5分くらい鳴り止まなくて。涙を流しながら、なんて素敵な世界なんだろう、俳優をやりたい!と思ったんです」

そして帰国後、事務所に所属し、CMやドラマ、舞台などさまざまな作品で活躍するようになる。2007年からパフォーマンス集団「オリジナルテンポ」のメンバーとして世界各国での公演活動に参加。さらに2010年にはノンバーバルシアター「ギア-GEAR-」の立ち上げに関わり、現在も京都を拠点にロングラン公演を続けている。

そんな兵頭さんが演出・振付の仕事に携わるようになったのは2008年、大阪で開催された子どもがメインのダンスミュージカルに出演したのがきっかけだ。

「その時は出演者の一人だったのですが、騒ぐ子どもたちのまとめ役を買って出て演技指導をしたんです。それを見て

いた方から翌年、演出助手を頼まれ、次には演出のオファーをいただいて。気づいたら他からも声がかかるようになり、演出家としての仕事が増えていきました。私自身、一人ひとりが成長していく過程を見ることが出来る演出の仕事が好きというもあります。私のひと言でグッと芝居が良くなり、それが、その人の達成感にもつながっていると感じられる瞬間が最高なんです」

力を発揮してもらうため、 全員対等であれ、と思う

特に市民参加型の劇は、非常に多種多様な人たちが集まって、いろいろアイデアを出し合いながら一つの作品を作り上げていくところに面白さを感じていると言う。

「前回の『くびき野の歌』の時、雪かきのシーンがあったのですが、私は関西出身で雪かきの経験がないんです。それで出演者の皆さんに相談したら次の稽古の際、皆さんが当たり前のようにスノーショベルを持参され、こうやるんだと教えてくれて!『じゃあ、そこにこういう動きを足しても大丈夫ですか?』なんて意見をうかがいながらアレンジを加えていきました。上越で暮らしている人たちならではの知恵を結集させることができ、とても素敵なパフォーマンスになりました。今回も稽古を進める中で、ふとした瞬間に上越ならではのものがまた生まれるのではないかと期待しています」

兵頭さんは出演者一人ひとりに“自分としてはこれがベスト”と思うものを出してもらい、それらを全て盛り込んで“最高におい

しい料理”と言われるような作品に仕上げていくのが自身の演出のやり方だと言う。

「そのため、コミュニケーションはすごく大事にしています。出演者もスタッフもみんな対等であれと思っているので、こちらのやり方を一方的に押しつけるのではなく必ず意見を聞きます。とはいえ、作品を通してお客さんに感じてほしいことを役者に演じてもらうように仕向けていくことも大事で。例えば、一人が“一番良い”と思うものを出し過ぎると、他の人とのバランスが合わず最大限のおいしさを引き出すことができません。その加減を調整し、互いがイメージするものに齟齬がないようにするのも演出家の役割だと思っています」

オーディションの時、出演者たちが話してくれた参加動機が兵頭さんは忘れられないという。

「やりがいを見つけて毎日を充実させたくて参加した、芝居経験はないけど、勇気を出して飛び込んでみた、人生の一つの岐路として今回のオーディションがあった、など、それぞれの思いを聞いて、私も熱い気持ちになり、本番を刺激のある瞬間にしなければという思いが高まりました。あくまで個人的見解ですが、上越の人たちは良い意味で頑固(笑)。でも、私はむしろ自己主張がはっきりしている上越の方々が好きです。みんなで表現することを楽しみながら作品を作り上げていきたいと思っています」

11月の本番にどんな音楽劇「月を明るい夜に」を披露してくれるのか、今から心待ちにしたい。



演出家・俳優 **兵頭 祐香**

奈良県出身。幼い頃から高校までクラシックバレエを習っていた。2003年カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品作「沙羅双樹」(河瀬直美監督)主演に抜擢され、俳優デビュー。第18回高崎映画祭最優秀新人賞受賞。近年はパフォーマンス集団「オリジナルテンポ」のメンバーとして国内外で活動。世界最大の芸術祭・エジンバラフリンジフェスティバルでは代表作「Shut up, Play!!」が最高評価の5つ星を獲得。現在は京都でロングラン公演中のノンバーバルシアター「ギア-GEAR-」にドールパートとして出演中。また、演出・振付としても数々の舞台公演に携わる。将来は俳優・演出どちらかの形で自分の関わった作品を海外で発表したいと考えている。

公演情報

小川未明フェスティバル2022 市民音楽劇「月の明るい夜に」

11月27日(日) 14:00 上越文化会館
※詳しくはP11をご覧ください。